



第 54 回全日本トランポリン競技選手権大会

実 施 要 項

主 催	公益財団法人 日本体操協会
主 管	宮崎県体操協会
後 援	小林市 小林市教育委員会 小林商工会議所 小林市商工観光課 小林市体育協会 小林体操協会 (予定)
期 日	平成 29 年 10 月 20 日 (金) ~ 22 日 (日)
競技日程	10 月 20 日 (金) 会場設営・団体別割当練習・審判本部会議・監督会議 10 月 21 日 (土) 開始式・審判会議・個人予選・シンクロ予選 10 月 22 日 (日) 個人準決勝・シンクロ決勝・個人決勝・表彰式・閉会式
会 場	宮崎県小林市 小林市民体育館 〒886-0004 宮崎県小林市細野38-1 TEL:0984-23-6116
競技方法	個人競技 <ul style="list-style-type: none">予選 (第 1・第 2 自由演技)を行い、上位 24 名が準決勝に進出する準決勝においては自由演技を 1 本行い、準決勝得点の上位 8 名が決勝に進出する決勝においては自由演技を 1 本行い、決勝得点で順位を決定する シンクロナイズド競技 <ul style="list-style-type: none">予選 (第 1 自由演技・第 2 自由演技) を行い、上位 8 ペアが決勝に進出する決勝においては自由演技を 1 本行い、決勝得点で順位を決定する 団体競技 <ul style="list-style-type: none">団体競技は個人の予選 (第 1・第 2 自由演技)を基に順位を決定する
競技規則	公益財団法人日本体操協会制定「2017 年トランポリン採点規則」に則る
使用器具	FIG 認定器具 ユーロトランポリン (4mm x 4mm テープベッド) FIG 公認同時性得点、跳躍時間点測定装置
表 彰	各競技、優勝：優勝杯・賞状・メダル、2 位、3 位：賞状、メダル 4 位～6 位：賞状

参加資格

- 本年度、各種大会で予選を通過した選手および現強化指定選手（SA・S・A）
- 上記のいずれかに該当し、かつ公益財団法人日本体操協会に平成29年度選手登録を済ませ、平成29年12月31日現在で13才以上の選手

参加料 個人10,000円/人 シンクロナイズド10,000円/チーム

申込方法

- 「参加申込計算シート」を最初に作成し（合計金額の入力が必要なため）、ホームページに掲載の「第54回全日本選手権予選通過者」を確認し、65名の選手が第1締切期限内に、jga-web.jpにて申込を行ってください
- 第1締切にて欠員が出た場合はホームページ上で発表いたしますので、リザーブ選手は第2締切期限内にwww.jga-web.jpにて申込を行ってください
- また、第2締切後、予選当日までに欠員が出た場合、申込方法と併せて事業委員会より所属団体代表者にご連絡いたします。なお、予選当日に欠員（棄権）が出た場合でも、会場にいるリザーブ選手は優先順位に従って参加することができます。そのため、怪我などで参加できないことが分かった場合は速やかに事業委員会までお知らせください
- 民間と学校教育法に定められた教育機関のクラブに登録している選手で、学校からの補助などが受けられる場合には、参加登録を行うクラブではない方のクラブ名もしくは学校名を併記できます（ダブルネームと呼びます）
- シンクロナイズ競技の申込方法ですが、申込用にシンクロ01～10まで用意してあります。各ペアで1つ使用し、以下に従って入力してください

➤ 性別<全角スペース>選手名 01<全角スラッシュ>選手名 02<全角スペース>クラブ名

◇ 例1: 同じクラブ同士のペアの場合

男子 協会太郎／協会次郎

※クラブ名は必要ありません

◇ 例2: 他クラブとのペアの場合

女子 協会華子／協会花子 日本トランポリンクラブ

※後ろのクラブ名は他クラブ選手のものです

◇ 例3: 他クラブとのペアでダブルネームの場合

女子 協会華子／協会花子 日本トランポリンクラブ／協会大学

※後ろのクラブ名は他クラブ選手のダブルネームです

<注意事項>

申込をする団体の選手がダブルネームを使う場合は、個人登録時に入力しておいてください

受付期間:

第1締切: 平成29年09月11日(月)～09月17日(日)

第2締切: 平成29年09月19日(月)～09月24日(日)

※JGA Web で申込をしますが、入金は銀行振込となりますのでご注意ください

申込締切
詳細

第1締切 <1位～65位の選手>

以下の期日までに参加申込を完了してください。

- 参加申込締切: 09月17日(日)
- 入金締切: 09月18日(月)

※何らかの理由により、参加できない選手は申込をしないようお願いします

第2締切 <リザーブ選手>

1位～65位の選手の申込後欠員が出た場合、2日以内にホームページ上において繰上選手を発表しますので、要項に従って参加申込を行って下さい。

- 参加申込締切: 09月24日(日)
- 入金締切: 09月25日(月)

振込期限

※ 参加費用振込の締切については、取扱日ではなく締切日に確実に入金されている必要があります。

※ 期限までにお振込みがない場合は、参加申込が無効となります。

※ 期限以降の変更による大会参加費の返金はいたしません。

振込口座

三菱東京UFJ銀行 渋谷中央支店 普) 0352258

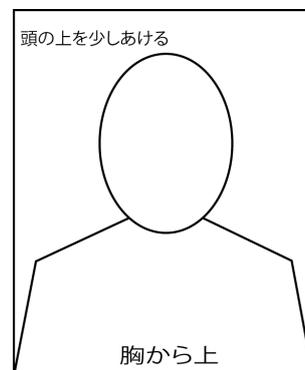
口座名義 ザイ) ニホンタイソウキョウカイ

※振込者名は、頭に「Z4」(ゼットよん)を入れ、個人名ではなく団体名を使用ください(振込金の照合ができない場合は無効になりますので十分ご注意ください)※振込時に上記のアルファベットが使えない場合、カタカナ・ひらがなでも結構ですが、その際表示が長くなり切れて表示されてしまう場合があります。その際は、団体名が認識できる範囲で短い表記を工夫してください

例) Z4タイソウキョウカイクラブ ゼットよんタイソウキョウカイ など

プログラム 本大会のプログラムには、参加選手全員の顔写真を掲載しますので、以下に従ってメ
用顔写真 ールにてお送りください（締切は第2締切日 9月24日とします）

- 極力最新の写真で、顔だけではなく胸から上の写真
- 証明写真サイズよりも大きなサイズ
 - 引伸ばしにより画像が荒れないこと
- 最近のスマホは写真の解像度が高いため、できる限りスマホでの撮影をおすすめします
- 参加選手の多い団体は、データの転送が大変ですので、メールにてお問い合わせください
- ファイル名は選手名+所属団体名を半角英数で入力ください
例) TaisoTaro_NihonTaisouKyokaiClub.jpg
- 多くの方の目に触れることとなりますので、節度あるポーズでの撮影をお願いします
（正面・脱帽・チームウェア推奨）



撮影許可証 ビデオ撮影につきましては、各団体に最高2枚の撮影許可証を発行します（カメラによるスチール撮影はできません）。また、決勝の選手紹介、表彰式はスチールカメラでの撮影を許可しますが、撮影許可証を身に付けて行ってください。
※大会当日の撮影許可証の発行はしませんのでご注意ください。

帯同審判

- 本大会出場選手の所属団体は、以下の内容に従って公認審判員1種（国際審判員を含む）の帯同をお願いします
 - ※ 1～10名の参加選手がいる団体: 1名
 - ※ 11名以上の参加選手がいる団体: 2名
- 帯同できない場合、運営本部において審判員を依頼しますので、選手1名につき2,000円の負担をお願いします
 - ※ 11名以上の団体で1名のみ帯同できる場合、10名分の帯同審判料を免除します
(例 選手15人 帯同1名の場合: $15 - 10 = 5$ 名 x 2,000円 = 10,000円)
 - ※ 11名以上で2名の審判を帯同する場合の帯同審判料は必要ありません
- 帯同審判は予選・決勝を含む大会期間（2日間）を通して従事できる方に限ります
- 公認審判員資格が「資格保留」となっている審判員を帯同することはできません。
- 他の参加団体が帯同している審判員を帯同することはできません。依頼の際は十分確認をして下さい

AD 申請

- 日本体操協会へ登録を完了した者にのみ AD カードを発行します
- 発行された AD カードは、会場内では必ず見える位置に着用してください

役 職	枚 数	備 考
監督 コーチ	1	男女選手がいる場合はコーチ資格を有する 2 名に対して発行します。演技グループ毎に競技エリア内に入ることができます
選 手	選手数	出場選手数を発行します
スポッター	2	男女選手がいる場合は最高 4 枚発行します。選手の演技グループ毎に競技エリア内に入ることができます
トレーナー	1	男女選手がいる場合は 2 枚発行します。競技中は競技エリア外で待機し、治療などを要する場合は競技エリア内に入ることができます

- 選手の安全を守るという観点から、ダブルスポッター制を義務化いたしました。スポッターが用意できない所属団体については、予め他の所属団体の監督・コーチもしくは適切な方に依頼してください。それでも、スポッターの用意が出来ない場合は、受付時に「ダブルスポッター要員 要請申請書」に必要事項をご記入のうえ提出ください。

大会保険および大会期間中の怪我について

- 協会の費用負担にて、参加選手に対して練習日午前9時以降、競技終了までスポーツ傷害保険をかけます
- 発生した傷害の補償についてはスポーツ傷害保険の範囲とします。
- 競技中の疾病、負傷に対する応急処置は主催者側で行いますが、その他の責任は負いません
- 大会参加者は健康保険証を持参してください

ドーピング検査について

ドーピング検査について

- 本大会は、日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会となります。出場者は大会参加申込が完了した時点で日本アンチ・ドーピング規程にしたがい、ドーピング・コントロール手続きの対象となることに同意したものとみなします。また、未成年者(20 歳未満)である場合は、ドーピング検査を含むドーピング・コントロール手続きに対する親権者からの同意書を大会参加時に提出する必要があります。
- 本大会出場者は、本大会において実施されるドーピング検査(尿・血液等検体の種類を問わず)を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続きを完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性があります。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるのでご留意下さい。

- 血液検査の対象となった競技者は、採血のため、競技終了後 2 時間の安静が必要となりますのでご注意ください。
- 日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、(公財)日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト(<http://www.playtruejapan.org>)で確認して下さい。また本大会は TUE 事前申請が必要となる競技会として指定されております。TUE 事前申請については JADA ウェブサイト <http://www.realchampion.jp/process/tue> で確認して下さい。

ドーピング・コントロールに関する同意書

未成年(20 歳未満)の出場者は JADA ウェブサイト「情報公開／未成年競技者の方へ」

<http://www.playtruejapan.org/disclosure/u20-agreement/>のページをご確認いただき、「ダウンロード」よりドーピング・コントロールに関する同意書を、ダウンロードの上、必要事項を記載して郵送にて提出をお願いします。

〈送付先〉

東京都渋谷区神南1-1-1 岸記念体育会館 5 階
(公財)日本体操協会 担当 玉川久根 宛

その後の大会

- ドーピング・コントロールに関する同意書につきましては、2015 年 4 月以降に開催された本会主催の競技会(国民体育大会を除く)において提出していただいた同意書が、満 20 歳となるまで有効となります。すでに有効な同意書を提出済みの方で、内容に変更の必要がない方は、本大会においては再度の提出の必要はありません。

演技写真撮影について

本大会は記録のため写真および映像を撮影します。協会が定める競技者規定第 8 条に従い、各選手の肖像利用に関しては大会参加申込みにより了解を得たものとします。また、出場選手の記録のため、写真販売業者が撮影した画像を出場選手とその関係者に限定して販売を行います。業者は決定後参加者に連絡いたします。また、大会期間中、総務委員会へこの事業への不参加を申し出て、関係者を含め、一切の自身の演技写真掲載や利用を禁止することができます

宿泊およびお弁当

- お弁当については、**宮崎県体操協会 稲留宛**てにお申込みください
- 宿泊については**京王観光**にて手配可能です
- お弁当・宿泊に関するお問合せは、上記の各担当者様をお願いします

お問合せ

メールでのみ受け付けます（写真・広告データもこちらにお願いします）

- お返事までに数日いただくことがありますので、その旨ご了承ください
- 携帯のメールアドレスからお問合せの場合、以下のアドレスからメールを受け取れるよう設定してください

公益財団法人 日本体操協会 TRA 事業委員会

jigyotrampoline@gmail.com